

備中高松城下町かわら版

<http://www.takano.okayama-c.ed.jp/>

旧岡山県農学校 現高松農業高校地域向け情報誌

朝礼台

伊原木隆太

岡山県知事

来校



校長 石田 正人

本校の百年史（平成11年発行）の中の言葉を借りれば、今年の4月9日、「その日は、本校の歴史の中で最も感激に満ち溢れた日」になった。当日は本校の第115回入学式で、もちろん新入生を迎えた喜びが先にあるが、その上に、岡山県知事伊原木隆太氏が来校された。県立高校でこれに優る光栄はない。知事は就任以来、テレビや新聞に登場しない日はない方であるが、まだ40歳代の知事はエネルギーがシユで生き生きとされていた。岡山県の為に働くことが本当に楽しいとも力を込めておっしゃっていた。

今はこう言えるのだが、当日の朝、私はさすがに緊張した。式の始まる十数分前に学校に到着され校長室にお通しして、お話をしたが話題が豊富で、後から後から泉のように湧き出て来る感じであった。ずいぶんお話ししたような気がしたが、どう考えてもその時間は数分しかなかった。入学式では、「これまで日本の農業は空腹を満たすために、食料を生産してきたかも知れない。が、しかし、これからはそのことも大切だが人々の心と体の健康を満たす農業が必要だ」というような趣旨の祝辞をいただいた。

私もこれからの日本の農業についてどう方向性が考えられるか漠然とは考えていたが、これほどわかりやすい言葉でかつ、これまでの農業の総括から、これからの農業の展望を見事に示した表現は思いつかなかった。本校滞りは1時間ほどであったが、また次の会場へと向かって行かれた。行く先々で力強く夢を語っていらっしゃるのだらうと思つた。

さて、百年史の中の「その日」とは、昭和5年11月16日の「陸軍特別大演習」の時に、本校に天皇陛下が来校され、当時、高松農業高校で高松合戦史研究の第一人者であった高田馬治教諭が御前講演をされた日のことである。その日は、岡山県の最高責任者として第18代岡山県知事香坂昌康氏も、同席されたと記録に残っている。実は伊原木知事も、偶然だと思いが、戦後知事が公選となつてから第18代の岡山県知事になる。後日、新入生が集まつているところで、一人の生徒に知事さんのお話で心に残っていることは何かと聞いてみた。すると、その女生徒はこう答えた。私達に「しっかりと勉強して、農業で日本を救ってください！とおっしゃった」というように感じました。というのです。素晴らしい。入学したばかりの15歳の高校生に知事の言葉は間違いなく届いていた。「入学式に伊原木知事が来てくれた。」その日は、本校の歴史の中で最高級の感激に満ち溢れた日だったと私は校史に記録した。



第 87 号
平成 25 年 4 月 25 日
発行元
岡山県立
高松農業高等学校
tel
086-287-3711
fax
086-287-3713

職員室

平成 24 年度末異動

転退任者 (お世話になりました)

- 花房 潤 先生 (地・公) 鳥城高校へ
- 大若 靖 先生 (英語) 岡山後楽館高校へ
- 原 敬一 先生 (農業) 瀬戸南高校 主幹教諭へ
- 高見昌義 先生 (農業) 瀬戸南高校へ
- 柴田倫孝 先生 (農業) 井原高校へ
- 松本義明 先生 (農業) 長期専門研修へ
- 阿部悠太 先生 (農業) 勝間田高校へ
- 湯浅宏明 先生 (事務) 笠岡工業高校 事務長へ
- 山成公彦 先生 (事務) 西大寺高校へ
- 渡邊みき さん (事務) 期間満了
- 古本直倫 先生 (数学) 期間満了
- 小田匠峻 先生 (保・体) 期間満了
- 時信光一 先生 (保・体) 期間満了
- 笹田三奈 先生 (農業科) 期間満了

新任者

- 池田 愛 先生 (国語) 新採用
- 長瀬志帆 先生 (地・公) 新採用
- 江原光夫 先生 (数学) 新採用
- 中田美樹子 先生 (英語) 岡山御津高校より
- 片山大助 先生 (農業) 勝間田高校より
- 松永悦夫 先生 (農業) 瀬戸南高校より
- 中村康夫 先生 (農業) 興陽高校より
- 河村宙大 先生 (農業) 新採用
- 渡邊徹也 先生 (事務) 備前緑陽高校より
- 星島奈奈 先生 (事務) 岡山東商業高校より
- 林 悦子 さん (事務) 新採用
- 藤田清久 先生 (地・公) 新採用
- 池上桂太 先生 (数学) 新採用
- 高橋敬太 先生 (保・体) 新採用
- 石田有美枝 先生 (農業科) 新採用

4月の行事

- 25(木) 創立 115 周年記念日
- 27(土) 春のふれあい市
第 1 回 PTA 役員会・評議員会
- 28(日) 同窓会総会
- 30(火) 4/27 の振替休業日

5月の行事

- 1(水) 内科検診 (3 年)
- 2(木) 1 年生集団研修
- 8(水) 生徒会・農業クラブ・家庭クラブ 総会
内科検診 (2 年)
- 13(月) 交通安全教室 (1 年)
- 15(水) 尿検査 2 次
- 16(木) 尿検査 2 次
校歌コンテスト (1 年)
- 18(土) P T A 総会
- 19(日) 測量士補試験
- 23(木) ~ 28(火) 中間考査
- 28(火) 救命救急講習会 (生徒・職員)
- 29(水) 5/18 の振替休業日
- 30(木) 歯科検診 (全学年)

「第 2 回 古墳まつり (主催: 造山古墳蘇生会)」に参加

~ 造山古墳 直弧紋復刻石障除幕式 ~

4月7日(日)、全国第4位の墳丘を誇る前方後円墳で有名な「造山古墳」駐車場において、第2回古墳まつりが盛大に開催されました。この会では、古墳石棺に刻まれていた「直弧紋」の復刻石障の除幕式が行われ、関係者をはじめ地元高松地域から大勢の方々が集まり賑わいました。わが高松農業高校からは、農業科学科2年前田諒太君と食品科学科2年杉本憲哉君の2名が司会進行のボランティアとして参加してくれました。その堂々とした活躍ぶりに、参加者から拍手喝采を受けました。



